

お客様各位

2020年11月イタリア・バリー歌劇場「アイダ」公演中止のお知らせ

平素より弊社公演につきまして、ご愛顧賜り、心より感謝申し上げます。この度の新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、本年11月に予定しておりました首記公演につきまして、バリー歌劇場理事会の決議において来日公演準備期間までに安全な劇場再開がかなわず、日本公演実施を断念せざるを得ない事となりました。バリー歌劇場「アイダ」公演を楽しみにしていただきましたお客様には、このような形で公演を中止する運びとなり誠に残念ではございますが、今はただお客様の健康、安全を第一に考え、ふたたびお客様に安心してご来場いただけますよう感染防止に努めてまいります。なにとぞご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

2020年6月1日

株式会社コンサート・ドアーズ
代表取締役 小林 雅行

パンデミックの影響により今秋予定されていたペトルツェリ劇場の日本公演を実施ができなくなりましたことについてご連絡致します。

ペトルツェリ財団理事会で、オペラ「アイダ」が上演される可能性があるか、もしくは、少なくとも必要なリハーサルが実施され、その後予定通りオペラが日本で実施される可能性があるかについて議論されました。

しかし、パンデミックの状況の持続化、屋内の劇場での通常の活動再開を保証するための科学的な指針の欠如、また、とりわけオーケストラと合唱団にとって通常の状態で働くことができるかどうかの可能性を慎重に検討して、私たちの財団はツアーのキャンセルを決断するに至りました。

この苦渋の決断について相互にご理解いただければ幸いです。

ペトルツェリ財団は、また再び可能であると判断できたらすぐに、ツアー実施を回復できるよう努めます。

2020年5月25日

バリー・ペトルツェリ歌劇場
総裁 マッシモ・ビスカルディ

Vi scrivo a proposito delle conseguenze della pandemia che renderà non più realizzabile il tour del Teatro Petruzzelli in Giappone nel prossimo autunno.

Nel Consiglio di Indirizzo della Fondazione Petruzzelli è stata discussa la possibilità che l'opera Aida potesse essere messa in scena o, per lo meno, potessero svolgersi le necessarie prove affinché l'opera potesse successivamente essere eseguita in Giappone secondo le previsioni.

Ma il perdurare della situazione pandemica e la mancanza di indicazioni scientifiche che assicurino la riprese della normale attività in teatri al chiuso e la possibilità - innanzitutto per orchestra e coro - di poter lavorare come in condizioni di normalità ha indotto la nostra Fondazione a deliberare la cancellazione del tour.

Spero che comprenderà lo spirito collaborativo di questa sofferta decisione. La Fondazione Petruzzelli si mette fin d'ora a disposizione per un recupero non appena lo ritenesse possibile.

Nel ringraziare per l'attenzione, porgo i più cordiali saluti.

Massimo Biscardi

Sovrintendente

Fondazione lirico sinfonica Petruzzelli e Teatri di Bari